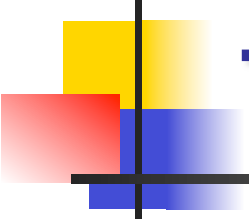


言語とジェンダー:

クリティカル・ディスコース(批判的談話)分析3

サンフランシスコ州立大学／国立国語研究所

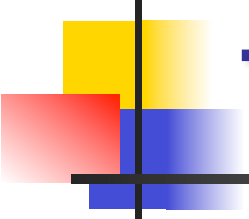
南 雅彦



言語とジェンダー

3人称の代名詞 from Bodine, A. (1975), Martyna, W. (1978), & MacKay, D. G. (1980)

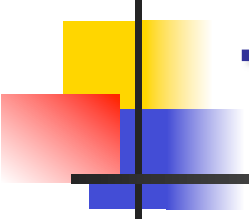
- 1) **Anyone** can do it if _____ try hard enough.
- 2) **Who** dropped _____ tickets?
- 3) **Either Mary or John** should bring a schedule with _____.
- 4) **Someone** left _____ sweater.
- 5) Not **one single child** raised _____ hand.
- 6) **Everyone** likes me, don't _____ ?
- 7) Our **biology teacher** has taught for many years. _____ is well-liked among the students.



言語とジェンダー

3人称の代名詞 from Bodine, A. (1975), Martyna, W. (1978), & MacKay, D. G. (1980)

- 1) **Anyone** can do it if _____ try hard enough. 
- 2) **Who** dropped _____ tickets? 
- 3) **Either Mary or John** should bring a schedule 
- 4) **Someone** left _____ sweater. 
- 5) Not **one single child** raised _____ hand.
- 6) **Everyone** likes me, don't _____ ?
- 7) Our **biology teacher** has taught for many years. _____ is well-liked among the students.



言語とジェンダー

3人称の代名詞 from Bodine, A. (1975), Martyna, W. (1978), & MacKay, D. G. (1980)

8) Before a **judge** can give a final ruling, _____ must weigh the evidence.

9) When a **person** loses money, _____ is apt to feel bad.

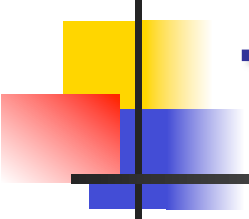
10) After a **nurse** has completed training, _____ goes to work.

11) **Everyone** should wipe _____ feet before entering.

12) If a **scholar** has no faith in _____ principles, how can _____ succeed?

13) A **doctor** earns _____ wages.

First, **each candidate** will be notified of _____ own election results.



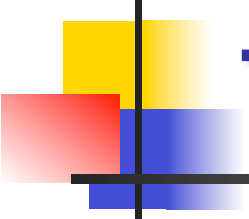
言語とジェンダー

- 規範文法に従った単数形“**he**”の使用が(たとえば、書かれたものを読む際の)我々の態度を形成するという仮説。
- こうした仮説のもとでは、単数形“**he**”の使用から、女性は疎外感を抱く。その結果(たとえば、書かれたものの内容に)注意を払いにくくさせ、さらには理解を困難にさせている。
- だから、“**he**”の使用は甚大な心理的効果をもたらす。

12) If a **scholar** has no faith in _____ principles, how can _____ succeed?

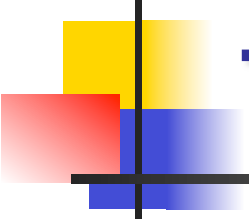
13) A **doctor** earns _____ wages.

First, **each candidate** will be notified of _____ own election results.



言語とジェンダー

- 社会文化的な要因による違い
- 音韻レベルに見られる性差
- 語彙・文法レベルに見られる性差
- 談話レベルに見られる性差
 - Fishman, 1978
 - Zimmerman & West, 1975



言語とジェンダー

- 語彙

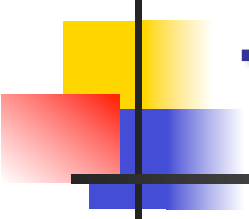
- 英語

- 色彩に関する語彙

- The wall is mauve(壁はふじ色)”といった発話に見られるように、男性に比べて、女性は“beige(ベージュ), ecru(淡褐色), aquamarine(アクアマリン: 青緑色), lavender(ラベンダー: 薄紫色)”など色彩に関する語彙がはるかに豊富で、色彩の微妙な違いを識別する。

- 強意語(so)

- 不変化詞(oh, dear, shit)



言語とジェンダー

- 語彙

- 英語

- 色彩に関する語彙

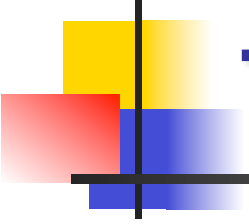
- The wall is mauve
うに、男性に比べて
aquamarine(アク

薄紫色)”など色彩に関する語彙がはるかに豊富で、色彩の微妙な違いを識別する。

- 強意語(so)

- 不変化詞(oh, dear, shit)

社会の重要案件と比較すれば些細だと考えられる色彩などの分野で詳しいということそれ自体が、女性が社会の重要な部分からは排除され無力であり、現実世界とは無関係な取るに足らない分野に押しやられている証明(Lakoff, 1973)。



言語とジェンダー

- 語彙

- 英語

- 強意語

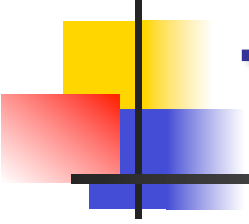
- That sunset is **so** beautiful (その日暮れは、とても美しい)

- 不変化詞

- きつい語 (damn, shit) のかわりに、やわらかな語 (oh, dear) を用いる。

- 女性が好む語

- goodness, adorable, charming, lovely, devine, delightful

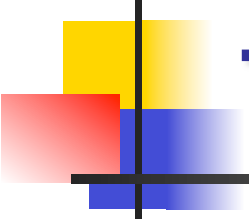


言語とジェンダー

- 語彙

- 英語

- 女性は、断定を避けたつなぎの表現を好む傾向がある
 - you know, I guess, I mean, well, kind of, sort of



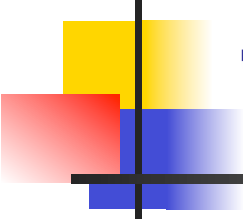
言語とジェンダー

- 語彙

- 英語

- 女性は、断定を避けたような表現を好む傾向がある
 - you know, I guess, I mean, well, kind of, sort of

ヘッジ

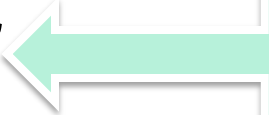


言語とジェンダー

■ 語彙

■ 英語

- 女性は、断定を避けたつな^{ヘッジ}りの表現を好む傾向がある
 - you know, I guess, I mean, well, kind of, sort of
- 断定性の弱いていねいな表現
 - Won't you please ~ ?



定型表現を用
いて間接的に

言語とジェンダー

■ 語彙

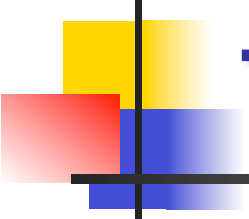
■ 英語

- 女性は、断定を避けた^{ヘッジ}表現を好む傾向がある
 - you know, I guess, I mean, well, kind of, sort of
- 断定性の弱いていねいな表現
 - Won't you please ~ ?
- 数詞の場合、男性は数字をそのまま用いるが、女性はしばしば「おおよそ」のような修飾語を併用して断定を避ける。

定型表現を用いて間接的に

曖昧(ぼかし)表現

ネガティブ・ポライトネス



言語とジェンダー

- 語彙

- 英語

- 女性は同意を求めたり、断定を避けるために付加疑問をよく用いる。
- 女性は相手の言ったことを自分の言葉に直さず、直接引用を多用する。

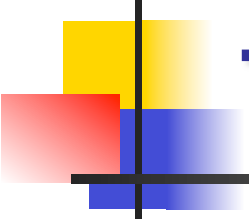
断定回避



ネガティブ・プライтネス



回避表現



言語とジェンダー

- 語彙

- 日本語

- 男性は終助詞として、「ぜ」「ぞ」「な」を、女性は「わ」「の」「て」を用いる。
 - 女性は男性よりも主語をしばしば省略する。
 - 女性は男性よりも主語を後ろにまわすことが多い。
 - 主語、直接目的語の格助詞の省略が女性に多い。

言語とジェンダー

■ 語彙

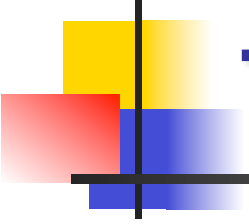
■ 日本語

- 「私でいいの**かしら**」や「雨、降る**かしら**」のように終助詞「**かしら**」を追加することで、質問調で断定性の弱い丁寧な表現にする。
- 「まあ、お美しい**こと**」・「旅行しました**の**」・「お笑いになるんです**もの**」のように終助詞「**こと**」・「**の**」・「**もの**」を最後に付加することで名詞述語文にする傾向がある。

曖昧
(ぼかし)表現

名詞化

ネガティブ・ポライトネス



言語とジェンダー

- お笑い界きっての“エエ声”を誇るエハラマサヒロ
 - 「女友達で、話の語尾に『知らんけど』って付けるやつがおるんです。『あそこアレできたらしいで、知らんけど』とか。『学生時代ずっとつきあってたけど一回別れたんやって。別の子とつきあってて、それも別れて、もう一回元サヤに戻って、2年ぐらいたってから結婚したらしいで、知らんけど』とか。」

『快傑えみちゃんねる』 関西テレビ系列

2011年7月22日 『男と女のここがわからん』コーナー

言語とジェンダー

断定回避

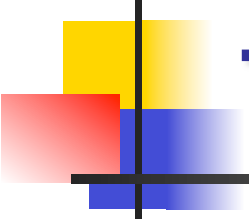
ヘッジ

- お笑い界きつて「エエ声」を誇るハラマサヒロ
 - 「女友達で、話の語尾に『**知らんけど**』って付けるやつがおるんです。『あそこアレできたらしいで、**知らんけど**』とか。『学生時代ずっとつきあってたけど一回別れたんやって。別の子とつきあってて、それも別れて、もう一回元サヤに戻って、2年ぐらいたってから結婚したらしいで、**知らんけど**』とか。」

『快傑えみちゃんねる』 関西テレビ系列

2011年7月22日 『男と女のここがわからん』コーナー

ネガティブ・ポライトネス



言語とジェンダー

- 発音

- 日本語

- 日本語では、女性はしばしば[i]、[ra]を落とす。
 - いやだわ → やだわ
 - わからない → わかんない